

熊本在宅ドクターネット講演会



日時：2017年11月14日(火)19:00～20:30

会場：熊本市医師会館 2階講堂

■話題提供 19:00～19:10

「フェントステープ、アブストラル舌下錠最近の話題」

協和発酵キリン株式会社

■特別講演 19:15～20:30

「今どきの緩和ケア・在宅医療」

講師：新城 拓也先生（しんじょう医院院長【神戸市北区】）

座長：後藤 慶次先生（ひまわり在宅クリニック院長）

2010年以降、緩和ケアをめぐる状況は変化しています。早期からの緩和ケアの実践が世界中で広がりそのうねりは日本にもやって来ています。緩和ケアを受けることで余命が延長するとも言われており、緩和ケアの担い手にとってはとても力づけられる研究も数多くあります。

さて、早期からの緩和ケアとは一体どうしたら実践できるのでしょうか。またどういう壁があるのでしょうか。私は、在宅療養を支える診療所、そして総合病院、ホスピスでの勤務を体験しながら、今緩和ケアはどう変わってきたのか、そしてどんな問題があるのかお話ししたいと思います。

参加申込又はお問合せは、熊本在宅ドクターネット事務局まで

下記メールアドレスもしくはFAXにて、所属、職種、氏名をご連絡ください。

office@npo-kzdn.org FAX:096-285-3252

申込の受信後 3 営業日内には受付完了の返信をいたしますのでご確認ください。

共催：特非）熊本在宅ドクターネット 協和発酵キリン株式会社

後援：熊本県医師会 熊本市医師会 熊本県看護協会 熊本県薬剤師会

※軽食をご用意しております。